瑞穂中学校だより

【学校教育目標：ふるさとを愛し
心身ともにたくましく 主体的に学ぶ生徒の育成】

令和6年4月11日（木） NO.1 文責：校長 柏原 哲郎

HP アドレス https://www.unzen.ed.jp/mizuhochu

令和6年度 教職員紹介

4／8には着任式、1学期始業式、昨日は入学式が無事に終了し、いよいよ令和6年度の教育活動が始まりました。本年度、瑞穂中学校全校生徒109名の育ちと学びに携わる本校教職員を紹介します。

	担　当	名　前	教　科	主任等及び部活動等
1	校　長	柏原 哲郎	数　学	
2	教　頭	島　一善	技　術	
3	1年1組担任	古瀬 史子	理　科	（三会中より転入） 総合的な学習 女子バレーボール部
4	1年2組担任	酒井 雄成	保　体	学年主任 サッカー部
5	1・2年3組担任	落水知亜子	音　楽	特別支援教育コーディネーター　吹奏楽部
6	1年 副担任	福元 將介	数　学	（国見中より転入） 男子バスケットボール
7	1年　所属	栗原 恵理	スクールサポーター（全学年の授業等支援・図書館業務等）	
8	2年1組担任	月川　優	理　科	情報 女子ソフトテニス部
9	2年 副担任	前田　孝	数　学	学年主任 生徒指導主事 男子ソフトテニス部
10	2年 副担任	宮野 耕一	美　術	道徳推進 女子バスケットボール ※三会中と兼業（木・金）
11	2年　所属	植木 久子	養　護	保健主事
12	3年1組担任	尾川　樹	国　語	研究主任 男子バスケットボール部
13	3年2組担任	宮脇二三子	家　庭	進路指導主事 女子バスケットボール部 ※千々石中と兼務（火）
14	3年 副担任	近河 寛就	社　会	学年主任 教務主任 男子バレーボール部
15	3年 副担任	塚原 優佳	英　語	（諫早中より転入） 特活・文化 女子バレーボール部
16	3年　所属	ブラッドリー	ALT	全学年外国語指導助手
17	全　学　年	笹田 美澪	事　務	（上五島中より転入）
18	全　学　年	長田真由美	用務員	
19	全　学　年	濵本　彩	スクールカウンセラー（毎週木曜日）	

本年度の学校経営方針は裏面の「瑞穂中学校 学校経営グランドデザイン」を根底に据えて進めていきます。特に、朱書きの部分が本年度から新たに変更・追加になります。引き続き、重点努力目標の充実に向けて、教職員が一丸となって頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いします。

また、新2、3年生の保護者の皆様には前年度のNO.31でお伝えしていたように、公立高校の入試の内容及び日程の半月程度の前倒しに伴い、学校行事の見直しを進めています。行事の取扱いや内容及び日程等の変更など、大きく変わるものもあります。今後、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いすることになるかと思います。

そして、本年度もこの「瑞穂中学校だより」で、学校（校長）の思いや様子、生徒たちの頑張りや活躍を紹介していきたいと思います。ご愛読いただければ幸いです。

令和６年度　瑞穂中学校　学校経営グランドデザイン

【基本理念：学校は生徒のためにあり、生徒を鍛える場である】

２０３０年の社会に向け生徒・保護者・地域の願い学校の課題・生徒の実態

【学校教育目標】
『ふるさとを愛し　心身ともにたくましく　主体的に学ぶ生徒の育成』

憲法・教育基本法等
学習指導要領
県・市教育方針
県・市教育振興計画

【めざす生徒像】

〇自己に厳しく、根気強く心身を鍛える生徒⇒**『気合い』**
〇思いやりがあり、感謝の心を持つ生徒⇒**『愛』**
〇自己の生き方を考え、主体的に学ぶ生徒⇒**『夢』**
『気合いと愛と夢』

【めざす学校像】

〇生徒が通いたくなる学校
⇒『笑顔で「行ってきます。」「ただいま。」』
〇保護者が子どもを通わせたくなる学校
〇職員が勤めたくなる学校⇒『働きがいのある、働きやすい職場』

【めざす教師像】

〇豊かな人間性にあふれる教師
〇使命感にあふれ専門性を磨く教師
⇒**『授業で勝負できる教師』**
〇協調性に富み生徒と喜びを共にする教師

【重点努力目標】

Ⅰ　学力向上	Ⅱ　生徒指導	Ⅲ　心の教育
1　学習指導の充実 ①　個別最適な学び・協働的な学び等、生徒の視点を意識した教科経営及び指導 ②　保護者との連携による家庭学習の習慣化 ③　タブレット端末の活用をはじめとするＩＣＴ教育の充実 ④　各種検定・学習コンクールへの積極的取組 ⑤　朝読書・ｅタイムの効果的取組 2　特別支援教育の充実 ①　特支教育関係の研修 ②　生徒指導支援委員会による情報共有からの指導・支援 ③　保護者及び関係機関との連携強化 3　教師の授業力向上 ①　３観点及び育成すべき資質・能力を明確にした授業（指導と評価の一体化） ②　学力向上につながるタブレット端末等の利活用の在り方についての校内研究の充実 ③　めあて（目標）、見通し、振り返りを大切にした授業 ④　板書計画の充実	4　積極的な生徒指導 ①　生徒指導の実践上の視点（３機能を生かす生徒指導） （自己存在感の感受　共感的な人間関係の育成　自己決定の場の提供　安心・安全な風土の醸成） ②　生徒指導支援委員会を中核とし特別支援教育の視点を生かした生徒指導 ③　あいさつ指導 **「あいさつは反射神経」** ④　言葉を磨き、言葉の醸成を図り説諭力の向上 ⑤　「報告・連絡・相談」＋「見届け」の徹底 ⑥　情報リテラシー・モラル教育の継続的な指導 ⑦　瑞中ルーティーン、心の扉の活用 5　特別活動 ①　学級経営・学年経営の充実 ②　生徒会活動の活性化 ③　キャリアパスポートの年間を見通した活用 6　健康・安全教育 ①　養護教諭との連携による感染防止を含む保健・安全指導の充実 ②　日常の健康観察、計画的な安全点検・衛生点検の実施 ③　自転車指導を中心とした交通安全指導	7　特別の教科「道徳」の授業力の向上 ①　道徳授業のローテーション化による指導 ②　研究授業・授業研究の実施 ③　「長崎っ子の心を見つめる教育週間」の取組内容の充実 8　総合的な学習の時間 ①　探求的な学習を通した課題設定・課題解決能力の育成 ②　自ら考え主体的・協働的に取り組む態度の育成 ③　地域・ふるさと学習（職場体験学習・地域探訪・講演等）の充実 ④　キャリアセミナーの実施 ⑤　体験活動等（体育大会・修学旅行・表現活動・鑑賞活動・地域行事）を通した学びによる人間性の向上 ⑥　平和・人権教育の充実 〇平和・人権学習の一体化 〇SDGs の視点を生かした人権教育等の充実

特別支援教育の視点を生かした生徒指導・心の教育(**「思いやりがあり、感謝の心を持つ生徒の育成」等**)の充実・深化による**支持的学級・学年・学校風土の醸成から学力向上及び主体的に学ぶ（生きる）生徒の育成**